

できることを続けよう ～命を守ろう～

南っ子のみなさん 元気に過ごしていますか。

4月の半分以上が過ぎました。長く休校が続いていますが、それぞれが自分にできることをがんばってくれていると思います。

毎日、新型コロナウイルスによる感染症についてニュースが報道されています。今、世界中が一生懸命このウィルスの感染を広げないように努力しています。大人も子供もみんなで力を合わせて、大事な命を守ろうと懸命に努力しています。

埼玉県にも「緊急事態宣言」が出され、3月の時の休校とは状況が変わってきました。今まで以上に、自分ができることをしっかりとやるのが大切になってきました。お休みが長く続いて、とても退屈で大変だと思います。でも、みなさんの健康を一番に考えた結果のお休みだということを忘れないでください。大変だと思いますが、自分の心と向き合って、ぐっとがまんをしてください。

毎日、お留守番をがんばっている人やどこかに預かってもらって、そこでがんばっている人、また、家族の一員としてお手伝いをがんばっている人がたくさんいると思います。みなさんのがんばりが、「どこかの誰かの命を救うこと」につながっています。がんばってくれて、ありがとうございます。これからも自分にできることをしっかりとがんばってくださいね。よろしくお祈りします。

みなさんにやってほしいことがあります。それは、

- ①手洗い、うがいをこまめに行う
- ②咳エチケットを守る
- ③お部屋の換気をこまめにする
- ④人混みを避ける
- ⑤規則正しい生活を心がける です。

病気にならないために、しっかり食べて、しっかり睡眠をとりましょう。生活リズムが崩れていませんか。朝ご飯はちゃんと食べていますか。学校がお休みでも、がんばって規則正しい生活を心がけてくださいね。

そして、長いお休みの時の校長先生との約束「大切な命を守る」ことも忘れず、けがや事故に気をつけて、元気に過ごしてください。

校長先生は、早くウィルス感染が収まって、いつものようにみなさんの笑い声があふれる南鳩ヶ谷小学校に戻ってほしいと思っています。

令和2年4月16日（木）
校長 萩原 美樹